

事業計画書

事業名	カケルバイク創造プロジェクト
実施場所	沼津市口野 55-16
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 31年 4月 1日 ~ 32年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を 100~200 字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

沼津市口野を拠点に、伊豆半島サイクリングの振興と国内外のサイクリストを繋ぐハブとして NPO 法人を立ち上げ、事業化します。

ツアーガイドの養成、ツアーガイド派遣、サイクリストが安全に楽しく走れるようにスキルアップ講座等を開催します。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

これまで行政が中心になって取り組んできたインフラやソフト事業を活用し、民間目線で沼津市を基点としたサイクルツーリズムの魅力発信と、サイクリストが楽しく安全に走るサポートを目的とします。

市内外から訪れるサイクリストに対し、地元サイクリストがサポートできる体制を構築します。寄せ集めのサポーターではなく、派遣ルールなどを明確にしたうえで、同時にガイドライダーとしての地位・意識向上を図っていきます。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
平成 31 年 3 月	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p><法人設立> 法人化することで派遣する地元ガイドライダーの、質の向上を図り、サイクリストフレンドリーエリアの基点を目指す。</p> <p>①走行時のルールの統一 ②安全走行の意識の醸成 ③道路状況・観光情報などの共有化 ④ガイドライダー派遣依頼に対する受付窓口の統一化 ⑤責任・安全体制の明確化</p>
平成 31 年 4 月～	<p><ガイド養成> 原則、地元サイクリストで構成し、安全に楽しくツアー客が楽しめるようなガイド養成を目指します。</p> <p>①走行時のルールの統一 ②安全走行最優先の意識醸成 ③ライディングポジション、技術的助言 ④状況に応じたライディング技術の習得 ⑤道路状況・観光情報などの共有化 ⑥故障等のトラブル対応・処置</p>
平成 31 年 5 月～	<p><ガイド派遣> 市内外からの視察やモニターサイクリングなどに対応</p>
平成 31 年	<p><安全走行講習> 地元サイクリスト、所属するガイドリーダー、初心者などを対象に不定期に安全走行講習会を開催する。</p>

◎事業効果

<p>※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。</p> <p>高品質な地元サイクリストがツアーガイドなどをサポートできる。安全で楽しいスポーツサイクリングの普及。沼津市及び伊豆エリアを中心にサイクリストフレンドリーエリアとして認知拡大とブランド形成。</p>			
成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <p>ガイドライダー養成 10 名創出</p>	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>ガイドライダー養成講座開催、認定証発行。参加者アンケート</p>

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>沼津市が推進しているサイクリストフレンドリーエリア創造プロジェクトを民間支援機関としての当団体が、一部引継ぎ可能と思料し事業化を目指します。また、民間支援団体をはじめ、サイクル事業に関わる業者、行政、観光業者、飲食業者、宿泊業者等との連携を高めていきます。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>静浦東は沼津市サイクル事業の拠点であり、伊豆の玄関口となります。サイクリストが集まるカフェ「CelesteCafe」は開店後5年を経過し、市内外からのサイクリストの交流の場として定着しています。サイクルステーション静浦東との連携で地域性の維持向上に努めます。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>市内外からのサイクリストだけではなく、自転車競技のメダリストやワールドカップクラスの選手がトレーニング途中に立ち寄る地域（カフェ）です。SNS等を通じ世界中に情報発信されています。こうしたCaféは国内で唯一です。サイクリストの交流場として、地域観光の振興を図っていきます。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>事業開始の初期投資を除けば、固定費用の負担少なく事業委託等の事業収入で運営可能です。ただし、自転車の技術が進んでおり、それに対応した工具などが必要となってきます。内部留保を捻出できるように黒字になるよう収益体質を目指します。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>行政等が推進してきたサイクリストフレンドリーエリア創造プロジェクトに沼津自転車大使として委嘱を受け、イベント等に関わってきました。大きなイベント等の企画・運営はできませんが、身の丈にあった、できることから事業をスタートしたいと考えます。</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>東京在住だった私が、自転車競技と出逢い、ここ沼津でサイクリストが集まるカフェをオープンしました。東京2020以降もサイクリストが安全に楽しく走れるエリアとなるように、法人を立ち上げ事業の共感者を増やしていきたいと思えます。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

東京 2020 の年度となり、国内外から多くのサイクリスト、選手、観光客が増加すると思われます。地元サイクリスト目線でツアーガイドのサポートや交流イベントなどの開催ができればいいと思ひます。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。